広報

見附

No.621

2012 May 5

毎年6月第一日曜日に行われる、見附今町・長岡中之島大凧合戦。100枚張りの大凧が空に舞い上がります。今年は、6月2日(土)から3日間開催。4月には、凧会館で和紙と竹、麻糸を使って作る白凧作りが行われています。4月末に白凧作りが終わると、5月からは凧絵師による絵付けが始まります。今町の人から人へと伝わってきた伝統の技。刈谷田川の堤防でお楽しみください（関連10・11ページ）。

目次

始めませんか 〝脱〟クルマ生活

私たちのほとんどは、気づかないうちにクルマに過度に依存した生活を送っています。この生活によって、私たちは健康になる機会、人と交流する機会を失っているかもしれません。クルマに依存しすぎない生活、〝脱〟クルマ生活をすればいいことがいっぱいです。さぁ、あなたも始めてみませんか。

今までの私たちの生活

ちょっと買い物に行くのもクルマ（自家用車）に乗ってしまってはいませんか。私たちのほとんどは無意識のうちにクルマに過度に依存した生活を送っています。この生活は、私たちが健康になる機会、人とかかわる機会を減らしているかもしれません。そんな大切な機会を失わないために、クルマに依存しすぎず、徒歩や自転車、公共交通をうまく利用する生活、名付けて『〝脱〟クルマ生活』を始めてみませんか。

〝脱〟クルマ生活で心も体も健康に

通勤時にクルマでの移動が多い愛知県と電車での移動が多い東京都の糖尿病患者数を比べたところ、愛知県のほうが糖尿病患者の割合が高い、というデータがあります（※）。クルマでの移動が中心の人は、そうでない人よりも健康に対するリスクが高いことがわかります。

〝脱〟クルマ生活をすることで、体が健康になるのはもちろん、まちなかで人と顔を合わせる機会が増加し、人と人との交流が盛んになることが期待できます。また、環境に負荷をかけず、ガソリン代もかからないので、地球にも家計にも優しい生活と言えます。

近所のスーパーの買い物だけは自転車で行く、週に1回は電車やバスで通勤してみる、たまには子どもと一緒に歩いて保育園に行くなど、普段クルマに乗っていたものを違う手段に変えることも〝脱〟クルマ生活の一つ。〝脱〟クルマ生活で、心と体の健康を手に入れましょう。

〝脱〟クルマ生活の推進はスマートウエルネス みつけの取り組みの一つ

「健幸（体の健康だけでなく、心も生きがいや充実感を感じ、満たされている状態）」をまちづくりの中核に据え、市のさまざまな施策を進めているスマートウエルネス みつけ。「歩く」ことを基本にして、体を動かす機会や交流する機会を増やすことなどを通じて活気のあるまちづくりを進めています。過度なクルマ依存からの脱却も取り組みの一つ。

自転車レーンの整備、ベンチやライジングボラード（自動昇降式車止め）の設置、公共交通の活性化などにより、徒歩、自転車、クルマのバランスが取れた快適なまちづくりを目指します。

少しの変化で大きな効果

自宅から職場まで車で60分のところに住んでいるつくば市のKさん。Kさんは、通勤をクルマから公共交通を利用して通うことに変えました。所要時間は10分だけ伸びましたが、歩数は片道800歩から3,800歩に増えました。往復で6,000歩の増加です。6,000歩の増加は約200kcalを消費したことになります。これは、1日に必要な消費カロリー（300kcal）の3分の2に値します。生活を少し変えるだけで、大きな効果が得られることがわかります。

●Kさんの場合

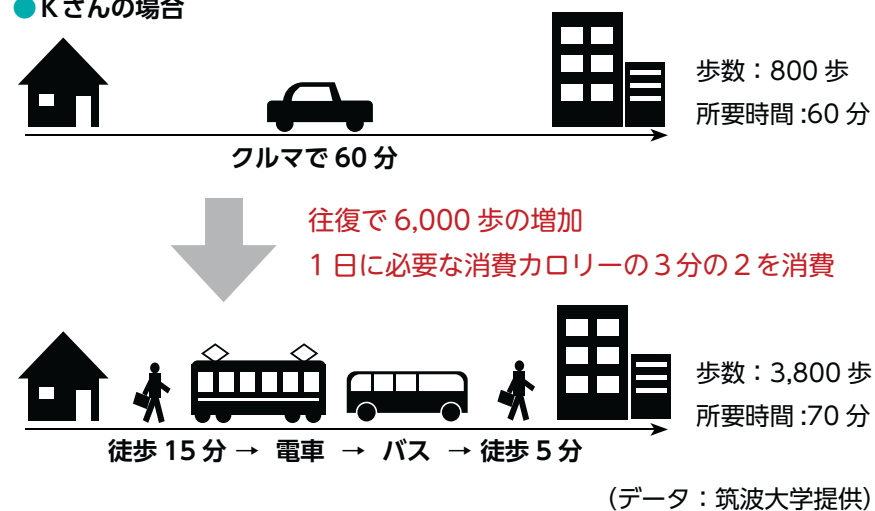
クルマで60分

歩数：800歩
所要時間:60分

往復で6,000歩の増加
1日に必要な消費カロリーの3分の2を消費

徒歩15分 → 電車 → バス → 徒歩5分

歩数：3,800歩
所要時間:70分

（データ：筑波大学提供）

市職員も挑戦。“脱”クルマ生活

自転車や徒歩で出勤する市職員。

4月1日から市職員の駐車場使用料を近隣市の状況にあわせて改定（増額）しました。その上で一定以上の日数を徒歩または自転車で通勤する職員に対しては使用料を減額する制度を追加。職員が率先してクルマに依存せずに生活し、「歩くことを基本にした健幸なまちづくり」推進に向けた取り組みを始めています。

※参考　為本浩至：肥満と糖尿病.8:923,2009

〝脱〟クルマ生活を応援

市内の公共交通

〝脱〟クルマ生活は、必ずしも徒歩である必要はありません。公共交通などを利用して、気軽に楽しくクルマに依存しない生活を始めませんか。

コミュニティバス

商店街や見附駅など市街地を中心に運行しているバス。

昨年11月からは、携帯電話やパソコンでいつでもバスの現在地、待ち時間などが確認できる、バス位置情報サービスシステムを導入し、ますます便利になりました。

運行についてくわしくは、時刻表、市ホームページ、バス停でご確認ください。

●運賃
中学生以上100円、小学生50円
※越後交通㈱発行の回数券が使用できます。
※子育て応援カード、運転免許返納証明書、身体障害者手帳・療育手帳の提示で割引あり（割引の併用は不可）。
※1日乗り放題パス（バス車内で販売、割引なし）
中学生以上200円、 小学生100円
問企画調整課☎62-1700内線314、FAX63-1006

レンタサイクル

4月～11月、市内6か所で自転車を無料で貸し出しています。ちょっとした買い物、お出かけにご活用ください。

●貸出ステーション
駅前駐輪場（受付／角屋旅館）・ネーブルみつけ・中央公民館・今町公民館・総合体育館・イングリッシュガーデン（受付／ホテルレアント）
●利用料金 無料
●貸出時間 午前9時～午後6時
●利用方法
⑴受け付けで利用申込書に必要事項を記入し鍵を受け取る。→⑵貸出ステーション（借りた場所以外でも可）に鍵を返却。
問企画調整課☎62-1700内線314、FAX63-1006

自転車レーン

見附市図書館からみつけイングリッシュガーデンまでの約3.3kmに自転車レーンを整備。自転車は車道を走りやすくなり、自転車と歩行者は分離され、市民の皆さんがより安全に通行できるようになりました。

その他

●ベンチの設置 市内に179個設置。今後も増設予定。
●緑の回廊バス 市内の公園を結ぶバス、原則4月22日～11月11日の毎週日曜日運行。

デマンド型乗合タクシー

タクシー車両を使用した路線バスのような交通サービス（要予約）。バスが運行していない地域の交通手段として運行。電話1本で、決められた時間に、利用者の自宅と決められた停留所の間を運行します。
※利用者登録が必要です。企画調整課へご連絡ください。

●運行対象地域 今町田園地区、新潟地区、葛巻地区（バスの利用が困難な地区）、元町1丁目・島切窪・石地地区
●運行便数 1日2往復（日曜・祝日運休）
●運行経路 各地区の各戸 ⇔ 各停留所（市立病院、見附駅など）
●運賃（片道）
中学生以上300円（一部400円）、小学生150円（一部200円）
※火曜日は運賃割引。
※身体障害者手帳・療育手帳の提示で割引あり。
問企画調整課☎62-1700内線313・314、FAX63-1006

高齢者運転免許返納支援事業

免許を自主的に返納した市内在住の65歳以上の人に、1万円相当のバス回数券やタクシー利用券を交付しています。4月からは、コミュニティバスの基本運賃が半額になるサービスを拡充しました。

●支援の内容
・1万円相当のバス回数券やタクシー利用券を交付（1人1回限り）
・タクシーの乗車料金の1割引（証明書の提示が必要）
・コミュニティバスの基本運賃半額（50円）（証明書の提示が必要）

●申請手続きの流れ
⑴見附警察署または運転免許センターで本人が運転免許証を自主返納する。→⑵市役所等で申請書を入手し、高齢者運転免許返納支援事業の申請を行なう。
問総務課☎62-1700内線327、FAX63-1006

5/27(日)

正しい自転車の交通ルールを学ぼう

みつけ自転車スクール受講者募集

意外と知らない自転車の交通ルールとマナーを学んでみませんか。自転車は手軽で便利な乗り物ですが、法律上、自転車も軽車両に位置付けられ、交通ルールを守らなければいけません。違反行為には自動車と同様に罰則があります。また、事故を起こした場合には、被害者への賠償責任も発生します。

ミッケちゃん入りの自転車免許証をプレゼント。

正しく安全に自転車を利用するためにみつけ自転車スクールにご参加ください。参加者には、ミッケちゃんのイラスト入りの自転車運転免許証と反射材セットをプレゼントします。

●とき 5月27日㈰午前10時から（1時間程度）
●ところ ネーブルみつけ
●対象 中学生以上 30人（親子、高齢者大歓迎）
●参加費 無料
●申込み 5月25日㈮までに総務課へ。
問総務課☎62-1700内線327、
FAX63-1006

健幸づくり戦略室からのお知らせ

見附市健幸づくり推進協議会委員募集

市では「健幸」という新たな理念のもと、歩くことを基本とした健幸なまちづくりの推進のため、「見附市健幸基本条例」と「見附市歩こう条例」を制定しました。

条例に基づき、市民が生涯にわたり健やかで幸せに暮らすことのできる「健幸なまちづくり」と「歩くを基本としたまちづくり」を推進するため、見附市健幸づくり推進協議会を新たに設置し、市民代表となる委員を募集します。

●内容 「健幸なまちづくり」と「歩くを基本としたまちづくり」を推進するための必要な協議を行います。今年度は健幸なまちづくりに関する計画の策定等を行う予定です（今年度の会議は年間5～6回程度の予定）。
●応募資格 市内在住の20歳以上の人
●募集人員 2人
●任期 平成24年6月～平成26年3月
●委員報酬 会議1回につき4、800円
●応募 市役所3階企画調整課、市ホームページにある応募用紙に「応募の動機」等必要事項を記入の上、5月23日㈬までに企画調整課健幸づくり戦略室へ。

健幸に関するアンケート調査にご協力ください

見附市は昨年12月に国から全国7市2団体とともに「健幸長寿社会を実現するスマートウエルネスシティ総合特区」の指定を受けました。この総合特区は、「歩く」を基本とする「健幸」なまち（＝「スマートウェルネスシティ」）の構築を通じて、高齢化・人口減少が進んでも持続可能な先進予防型社会を創るとともに、地域を活性化させることを目標としています。

総合特区による取り組みの一環として、市民1、000人を対象にアンケート調査を実施します。

次の日程で調査員が対象となる皆さんの自宅に伺いますので、ご理解とご協力をお願いします。

●調査票の配布 5月11日㈮～17日㈭
●調査票の回収 5月26日㈯～6月4日㈪

問合せ
企画調整課健幸づくり戦略室
☎62・1700内線314
FAX63・1006

見附食材の安全・安心を測定します

市では、食の安全と安心を確保するため、食材等の放射性物質簡易測定を行っています。

●対象者
市内在住の人

●測定の対象
市内で生産または購入した食材（産地、製造者、販売者等出所が明らかなもの）

●持ち込み方法・必要量
食材をみじん切りにした状態で新品のビニール袋に入れてお持ちください。
測定に必要な量は500ミリリットルです。

●測定にかかる時間
1時間（準備を含む）

●測定にかかる費用
無料

●測定日時
平日の午前10時から午後5時まで（土日祝日、年末年始、ネーブルみつけ休館日を除く）
※事前の予約が必要です。

●測定場所・予約先
ネーブルみつけ☎62・7801、FAX62・7810
平日の午前9時から午後5時まで（土日祝日、年末年始、ネーブルみつけ休館日を除く）

問企画調整課☎62・1700内線312、FAX63・1006

測定開始となった4月16日には、見附産の食材を生産している農家の人などが食材を持ち込み、測定を行いました。
測定結果はいずれも基準値を下回り、安全な食材であることが確認されました。
食材を測定した人は、「これで安心して畑ができる」「親戚にも配れる」とホッと胸をなで下ろしていました。

「爆弾低気圧」市内では最大瞬間風速31・4m／sを観測

4月3日から4日にかけて発生した「爆弾低気圧」の市内の被害状況をお知らせします。

4月3日から4日にかけて「台風」並みの暴風が日本列島を直撃しました。市内では3日に、最大瞬間風速31・4m／sを観測（午後10時11分）。
市内各地では住宅や倉庫等のガラスが割れる、トタン屋根がはがれるなどの被害があったほか、農業施設被害としてパイプハウス、畜舎、作業小屋等の被害が報告されました。公共施設では葛巻公民館の外壁が破損し、一時停電になる、葛巻終末処理場のシャッターが破損するなどの被害がありました。被害状況は、上の表のとおりです。
なお、人的被害はありませんでした。

問企画調整課☎62・1700内線312、FAX63・1006

●市内の被害状況

▶建物被害（棟数）

	全壊	半壊	一部損壊	計
住家	—	—	7	7
非住家	1	1	8	10
公共施設	—	—	3	3
計	1	1	18	20

▶農業被害（箇所数）

パイプハウス	68
畜舎	3
作業小屋	3

（4月23日現在）

市内田んぼダムの効果 新潟大学が立証

田んぼダムとは

田んぼダムとは、水田の排水口に調整管を設置して、大雨が降った時に、水田に一時的に水を貯め、時間をかけて少しずつ水路に排水する機能で、これによって農地や市街地の浸水被害を軽減する取り組みです。
市では、平成16年の7・13水害を教訓として、平成22年度から刈谷田川土地改良区、見附地区ほ場維持管理組合、農家の皆さんの協力を得て、貝喰川流域の水田で田んぼダム事業を実施しています。今までに葛巻地区、新潟地区の水田約850haに水位調整管を設置しました。
このたび、市は県に効果の検証の協力を要請し、県の事業として、新潟大学の吉川准教授を中心とする研究グループ「ティーム田んぼダム」が、見附市の田んぼダム事業の効果を検証しました。

水田に設置されている水位調整管

検証① 田んぼダムの取組適地

県内各地域の過去の水害記録と水田や排水路の規格、排水機場の能力などから、田んぼダム事業の効果が高い地域を調査しました。
その結果、図のように、県内で効果の高い地域に見附市の貝喰川流域も含まれていて、見附市が田んぼダムの取り組みに適していることがわかりました。

検証① 田んぼダムの取組適地

検証② 田んぼダムの能力

ティーム田んぼダムが開発した「被害想定シミュレーション」と現地の水田や排水路、研究室で実施した実験結果から、市内の水位調整管がどのくらいの能力を持っているのかを算定したところ、昨年7月の新潟・福島豪雨災害のピーク時には、136万トンもの雨を一時的に貯水する能力を持っていることがわかりました。これは、刈谷田川ダムの貯水量の約30％に相当します。
この結果から、浸水被害状況をシミュレーションしたところ、もし田んぼダムを実施していなければ、市街地（概ね今町地区）の床上浸水は約9ha、床下浸水は約212haもの被害が発生していたことになります。しかし、田んぼダムを100％実施することができれば、床上浸水は0haとなり、床下浸水も約15haまで軽減することができるという結果になりました。
これらの検証から、市内の田んぼダム事業は、貝喰川流域の浸水被害対策として、特に市街地での効果が非常に高いという結果が得られました。

検証② 田んぼダムの能力

床上浸水：0.0ha
床下浸水：15.5ha
平成23年度事業区域（実施率100%）

床上浸水：9.3ha
床下浸水：212.4ha
田んぼダムなし

今後の取り組み

このことを踏まえ、市では、より効果を高めるために、今後も農家や関係機関、新潟大学と連携して、調整率の向上や「新しい調整方式」の検討など、継続した取り組みを行い、災害に強い、住みよいまちにするための事業を実施していきます。

問産業振興課☎62・1700内線224、FAX63・5775

6月2日（土）～17日（日）

イングリッシュガーデンフラワーフェスティバル

英国園芸研究家ケイ山田さん監修のもと、本格的な英国庭園様式を取り入れた公園「みつけイングリッシュガーデン」は、市内外からたくさんの人にお越しいただいています。

オールドローズたちが咲き始める、ガーデンで最も美しい季節に、多くの人からイングリッシュガーデンの魅力を感じてもらうため、ガーデンイベントを開催します。

●イベント内容

日程	内容
6月2日（土）	市民植栽
6月3日（日）	ケイ山田さんによる植栽実演
6月9日（土） 6月10日（日） 6月16日（土） 6月17日（日）	ガーデンクラフト、茶会、青空市場など さまざまなイベントを開催予定

●入園料　無料（草花の管理費として協力金100円）

イングリッシュガーデンに「ガーデンカフェ」オープン

4月28日、来園者の憩いの場として、ガーデンカフェがオープン。コーヒー・紅茶・ジュースなどの飲み物や、市内メーカーの協力のもと、ここでしか手に入らないお土産、ガーデンの花苗などを販売します。イングリッシュガーデンでバラの香りを楽しみながら、癒しのひとときを過ごしてみませんか。

●開設期間

4月28日（土）～11月4日（日）の

金・土・日・月曜日、午前10時～午後4時

※来園者や天候により変更する場合があります。

問合せ●建設課景観緑花係☎62-1700内線249、FAX 63-5775

ここでしか手に入らないバラクッキー、メレンゲなどを販売

市内6番目の地域コミュニティがスタート

「第二小区やすらぎの郷コミュニティ」設立

4月8日、見附第二小学校区のコミュニティ組織「第二小区やすらぎの郷コミュニティ」の設立総会が開催されました。

市内では6番目の地域コミュニティ組織の設立になります。堀溝町と杉澤町の約760人の住民が、知恵と力を出し合い、地域の宝である景観・伝統・文化の継承や、子どもたちを取り巻く環境の改善に取り組み、地域の活性化を図っていこうというものです。

開会にあたり、久住市長が「住民自らが主体となり、それぞれの地域の個性を活かし、交流し、魅力あるまちとなるよう5年前から地域コミュニティを立ち上げてまいりました。『第二小区やすらぎの郷コミュニティ』の活動を通して、地域の結束を深め、魅力的で元気なまちとなるよう期待しています」と話していました。

「第二小区やすらぎの郷コミュニティ」　菅井久会長

また、設立準備会のアドバイザーを務めたNPO法人まちづくり学校の長谷川美香さんからは、「見附第二小学校区はみなさんで力を合わせれば、どんなことでも実行できる力を持っていると思います。若い人たちも自ら中心となって引っ張っていってくれる人が大勢います。大勢の人が参加し、楽しく活動することができるよう願っています」と激励が送られました。

■役員が選任

総会では、設立趣意書による「第二小区やすらぎの郷コミュニティ」の設立・会の規約・役員の選任について審議され、承認されました。役員の選任では、会長に菅井久さん(堀溝町)、副会長に家塚吉太郎さん(堀溝町)と藤田彰さん(杉澤町)が選任されました。

会長に選任された菅井さんは、「身の引き締まる思いです。根付き、愛される『第二小区やすらぎの郷コミュニティ』となるよう頑張ります」とあいさつしました。

■葛巻地区まちづくり協議会による記念講演

見附市内で1番初めに地域コミュニティの活動をスタートした、葛巻地区まちづくり協議会長の佐野富美雄さんと事務局長の寺尾洋子さんから「今、私たちにできること」と題して記念講演が行われました。「平成19年3月の立ち上げから今まで、〝継続は力なり〟を実行してきました。イベントごとに反省会を開き、アイディアを出し合うなどマンネリ化防止に努めています。地域コミュニティは役員のものだと思われがちですが、地域のみなさんのためにあり、みなさんに楽しんでもらうことが重要です」という経験者からの言葉に、参加者は興味深く聞き入っていました。

葛巻地区まちづくり協議会の佐野会長と寺尾事務局長による記念講演

■見附第二小学校区ふるさとセンターを設置

4月から中央公民館内に「見附第二小学校区ふるさとセンター」の仮事務所を設置しました。センター長の北村正明さん（杉澤町）と事務局主事の吉田智恵子さん（杉澤町）が勤務します。「第二小区やすらぎの郷コミュニティ」の地域活動の拠点となり、地域自治のより一層の推進が期待されます。

連絡先●見附第二小学校区ふるさとセンター事務局（中央公民館内）☎62・1058、FAX 62・3199

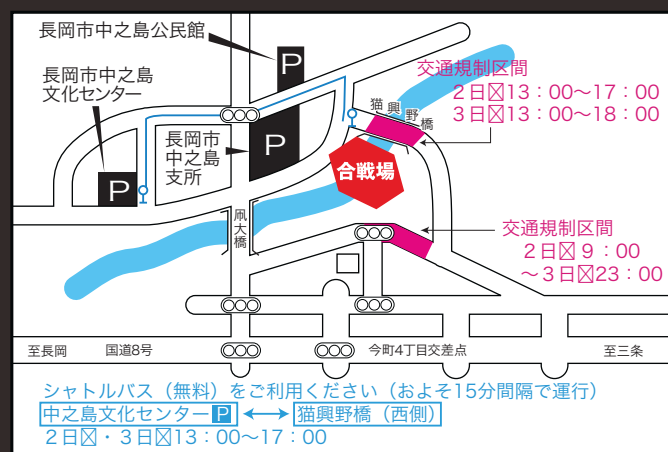
6月2日(土)・3日(日)・4日(月)開催
豪壮日本一の大凧合戦

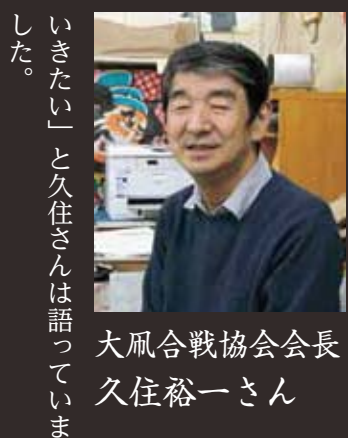
凧絵師が色鮮やかに描いた縦4・3メートル、横3・3メートルの大きな六角凧が大空高く舞い上がります。

刈谷田川両岸から上がった凧が弥彦おろしの風を受け、絡み合えば合戦のスタート！　どちらか一方の凧糸が切れるまで、凧組衆が大きな掛け声とともに力と技の限りをかけて、激しい綱の引っ張り合いを始めます。

その勇壮で華麗な姿は、江戸時代から350年変わることなくたくさんの人々を魅了し続けています。

また、会場周辺では100軒の露店が並んで大凧合戦を盛り上げます。

長岡市中之島公民館
長岡市中之島文化センター
長岡市中之島支所
猫興野橋
凧大橋
合戦場
交通規制区間
2日☒13：00〜17：00
3日☒13：00〜18：00
交通規制区間
2日☒9：00
〜3日☒23：00
至長岡　国道8号　今町4丁目交差点　至三条
シャトルバス（無料）をご利用ください（およそ15分間隔で運行）
中之島文化センターP ⟷ 猫興野橋（西側）
2日☒・3日☒13：00〜17：00

【問合せ】大凧合戦協会☎ 090-1119-6163
見附市観光物産協会（産業振興課内）
☎ 62-1700 内線 228、FAX 63-5775

今町・中之島大凧合戦に使われるのは、100枚張の大きな六角凧。昔は100枚の和紙を合わせたことから、こう呼ばれています。この大凧を大空に揚げて、糸が空中で絡まると合戦開始。凧糸を滑車「キャラ」にかけ、30〜50人で糸が切れるまで引き合います。「キャラ」を使った合戦方法は今町・中之島特有。もう一つここでしか見られないのが「地絡め」です。地絡めは、文字通りお互いの凧糸を地上で絡め、審判の合図で引き合う方法。「風がないときでも地絡めをするから、常に迫力のある引き合いが楽しめる」と話すのは、大凧合戦協会会長の久住裕一さん。「凧合戦は、小学生から参加していいよと言っています。大凧を揚げるのはある程度のテクニックがいるから、いきなりやってもできない。子どもの頃に参加した記憶があれば、大人になっても参加してくれるしね」と話します。「（大凧合戦は）今町にある素晴らしい行事。地元の人の思いでずっと続けてこられたもの。会場のそばに道の駅もできるから、これからさらに盛り上げていきたい」と久住さんは語っていました。

大凧合戦協会会長
久住裕一さん

大凧作りは、白凧を作るところから始まります。白凧とは、絵付けがされる前の和紙と骨組みだけの凧のこと。一枚一枚手作りで作られています。白凧作りは、まず縦91センチメートル、横62センチメートルの和紙を5枚半貼り合わせる「小張り」、それを4段に貼る「大張り」、下両脇の三角部分を切り取って上の三角部分に持っていく「山継ぎ」といった作業を行います。その後、縦4・3メートルの竹を芯にして、横3・3メートルの竹2本と麻糸を使って凧の骨を作り上げていきます。3月から準備を始め、4月から本格的に作業に取り掛かります。一つの白凧は7人がかりで作成。リーダーの志田和雄さんは「白凧作りは、すべてに気を使う作業。小張りがずれれば大張りがずれて、最終的には大きなずれが生まれる。竹はみんな太さが違うし、しなりもあるから、糸の縛り方で調節しながら作らないといけない」と話します。志田さんは定年後、白凧の伝統芸能マイスター 矢嶋啓二さんに誘われて白凧作りを始めました。神経を使う白凧作りの作業。志田さんは、作りながら「楽しいさー」と笑顔を見せます。「今町の伝統に携われるんだから。伝統を継がせてもらえるなんて、なかなかできない。矢嶋さんに恥かかせないように努力している」。志田さんは、学校で凧作りを教える活動などもしています。「凧から死ぬまで離れないんでねーか」といきいきとした表情を見せます。

白凧作り
志田和雄さん

4月の終わりに白凧ができると、5月から絵付け作業が始まります。「凧を揚げるところは普通、凧屋さんがあるんだけど、今町にはそれがない。今町では、素人集団がその時期になるとチームを組んで描いていく。ずっと素人から素人へ引き継いできたんだよ」と話すのは、絵付けの伝統芸能マイスター 小杉勝美さん。「昔は決まった絵を描いてきたけど、今は、アニメのキャラクターや華やかな絵、いろんな要望がある。難しいけど、いろんなのが空に上がればきれいだよね」と話します。絵付けは、凧の上に上がって、自分の何倍もの大きさの絵を描くため、バランス感覚を持つことが一番大変。うまく描けるようになるには、とにかく慣れるしかないとのこと。「初めてでもなるべく一枚の絵を任せる。一部だけだと、どこを描いているのかわからないから。プレッシャーは大きいけど、その方が上達する」と小杉さん。今絵付けをしているのは、30代以上のメンバーが10人程度。「（絵付けをする人には）伝統を引き継ぐ使命がある。だから、地元の人を育てて繋いでいく。（絵が）上手な人はいらない、好きな人に来てほしい」と話します。小杉さんは「いかにこの行事を継続していくかが一番大事。内容は変わっていってもいいと思う。伝統的なものと時代にあったもの、2つがうまく動いていけばいい。ただ、伝統はなくしてしまったら戻せないから、それだけ気にしている」と伝統への思いをにじませ、「20代くらいの若い人がほしい」と話していました。

350年の間、続いてきた大凧合戦。伝統は、これからも人から人へと受け継がれていきます。

絵付け
伝統芸能マイスター
小杉勝美さん

大凧合戦 写真募集　今年も大凧合戦・見附まつりの写真コンテストが行われます。今年の大凧合戦に関する行事や風景を撮影した写真をカメラに収めて、お気に入りの一枚をご応募ください。写真コンテストについてくわしくは、広報見附6月号をご覧ください。

東日本大震災復興・復旧応援キャンペーン「セーブワン見附」へのご協力ありがとうございました

東日本大震災の復旧・復興支援と、震災発生後の過度な自粛ムードを払しょくすることを目的に取り組んできました「Save 1%見附（セーブワンみつけ）」は3月31日に終了しました。

ご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

集められた募金は、震災の復旧・復興に役立てられるように検討してまいります。

※掲示中のポスターは、取り外しをお願いします。

■セーブワンとは

セーブワンは、物の購入や飲食に使った金額のおおむね1%を募金して、被災地の人たちを助けようと、見附市から全国に発信した運動です。協力店にセーブワンBOXを設置するとともに、ポスターやホームページなどでキャンペーンをPRし、過去に全国から支援を受けた恩返しとして、市民総ぐるみで地元消費活動を通した被災地の応援に取り組んできました。

●募金総額　43万4,475円
※募金の使途は、今後検討します。
●協賛いただいた事業者　49事業者
●協賛いただいたイベント　8イベント

問合せ●産業振興課☎62-1700 内線221・227、FAX 63-5775

パブリック・コメント

皆さんのご意見をお寄せください。

パブリック・コメントとは、重要な施策や条例を策定する際に、その内容を事前に公表し、市民の皆さんに意見を求め、皆さんから寄せられた意見を考慮して施策等の決定を行う制度です。
意見の概要や、これに対する市の考えも公表します。

市では空き家に対する条例の制定を準備しています。皆さんのご意見をお寄せください。

●**案　件**　見附市空き家等適正管理条例（案）
安心安全なまちづくりのため、空き家等の所有者の責務を明確にし、適正な管理を促すため、所有者・市民・市などの責務（役割）を明らかにし、助言・指導や支援について定めるものです。

●**公開および意見提出期間**　4月27日(金)～5月26日(土)

●**詳細内容**　市役所1階市民生活課、ネーブルみつけ、各公民館、図書館、ふぁみりあ、アルカディア、市ホームページ

●**提出方法**　住所、氏名（法人・団体の場合は名称、代表者の氏名、事業所の所在地）、電話番号を記入し、郵便、FAX、電子メールまたは持参で提出

●**そ の 他**　皆さんから寄せられた意見の概要や、これに対する市の考え方は広報見附、市のホームページで掲載する予定です。

●**提出先・問合せ**
見附市役所市民生活課
〒954‐8686　見附市昭和町2丁目1番1号、
☎62-1700内線170、FAX62-7062、電子メール shiminseikatsu@city.mitsuke.niigata.jp

ふるさと見附同窓会を開催しませんか

人生の折り返し地点である40歳を契機に、ふるさととの交流を再開する同窓会を開きませんか。市では、開催経費の補助を行います。今年度は、対象者を40～45歳までに広げました。ぜひこの機会に、懐かしい仲間と再開し、語り合いましょう。

ふるさとを離れた見附市の出身者の皆さんが、自分の半生を見つめ故郷を思い出し、ふるさととの交流を再開するきっかけをつくることを目的とした同窓会の開催に対して経費の一部を助成します。

●対象となる同窓会
①～④すべてに該当する同窓会
①市内の同じ中学校の卒業生で、学年単位または学級単位（複数学級合同でも可）で開催されること
②市内または見附市海の家（長岡市寺泊郷本）で開催されること
③20人以上の出席で開催され、そのうち10人以上が市外居住者であること
④開催する年度に、出席者が40～45歳となる学年であること

●助成の条件
①同窓会の参加者に市が作成した定住促進パンフレットを配布すること
②同窓会の中で、市が示すマニュアルによって市の施策についての情報提供をすること

●助成金額
同窓会に対する助成金の額は一人につき1,000円（上限5万円）
※ただし、同じ同窓会への助成金の交付は年度内1回を限度とします。
※予算の枠内で先着順となります。

●申込み
同窓会案内発送前に、企画調整課自律推進室（☎62・1700内線315、FAX63・1006）にご相談ください。

古着のリユース始めます

資源の有効活用のため、今まで燃えるごみとして焼却していた古着を6月から回収します。回収方法は、葛巻資源回収棟などでの拠点回収を予定しています。

くわしくは、順次チラシや市ホームページなどでお知らせします。着られなくなった衣類は燃えるごみに出さずに、資源回収にご協力ください。

※回収した古着はリユース（再利用）します。汚れた衣類などは回収できません。

問市民生活課☎62・1700内線171、FAX62・7062

歩いて探そう刈谷田川の魅力
健幸ウォーキング参加者募集

池之島ミズバショウ群生地、すっかり春めいた刈谷田川河川敷周辺の花や草木を観察しながらウォーキングをしませんか。かわまちづくり実行委員会主催で、刈谷田川健幸ウォークを開催します。また、秋の収穫に向けて河川敷市民農園でサツマイモの苗植え体験も行います。

●**とき**　5月13日(日)午前8時30分～正午（雨天中止）
●**集合場所**　ネーブルみつけ
●**参加費**　300円（保険料込み）
●**参加対象**　約8km歩ける人（先着30人）
●**申込み・問**　参加を希望する人は、5月11日(金)までに、NPO法人みつけっと（☎62・1150）、または企画調整課（☎62・1700内線315、FAX63・1006）へお申し込みください。

年に1回　自分のカラダを知るチャンス

健診が始まります

19歳から64歳までの健診を実施します

●受診できる人

①19～39歳で市の健診を申し込んだ人

②40～64歳で国保に加入している人
※ただし、次に該当する人は健診料1、300円が無料になります。
・昭和47年4月1日から昭和48年3月31日までに生まれた人（今年度満40歳）
・昭和37年4月1日から昭和38年3月31日までに生まれた人（今年度満50歳）
・昭和27年4月1日から昭和28年3月31日までに生まれた人（今年度満60歳）

③40～64歳の国保以外の医療保険に加入している被扶養者で、市の健診会場で受診できると案内された人

●受診に必要なもの

受診券（または個人記録票）と保険証

▼①、②に該当する人の個人記録票等の書類は、5月中旬頃に健康福祉課から送付します。
▼③に該当する人の受診券は、医療保険者から発行されます。加入している医療保険保険者にご確認ください。

●申し込みをしていない人、5月以降に市内に転入してきた人

健診を希望する場合は、5月24日㈭までにご連絡ください（19～39歳のみ）

●女性限定日は要予約

6月1日㈮午後は、女性限定日です。定員200人の先着順です。女性限定日を希望する人は、5月14日㈪～24日㈭に健康福祉課健診・予防係（☎61・1370、FAX62・7052）へお申し込みください。

●65歳以上の健診

8月28日㈫から実施します。日程などはホームページと広報見附8月号でお知らせします。

19～39歳の人
基本健診の対象です
↓
5月31日から始まる市の健診を受診してください。

40～74歳の人
特定健診の対象です
↓

見附市国民健康保険に加入
市の健診を「特定健診」として受けてください。事業主健診や人間ドックなど、ほかの健診を受ける場合は受ける必要ありませんが、健診後の「特定保健指導」を受けるために健診結果を提出してもらう場合があります。
↓
40～64歳の人
5月31日から始まる市の健診を受診してください。

65～74歳の人
8月28日から始まる市の健診を受診してください。くわしい日程は、広報見附8月号でお知らせします。

見附市国民健康保険以外の医療保険に加入（本人）
職場等の健診を受けてください。市の健診は受けられません。

見附市国民健康保険以外の医療保険に加入（被扶養者）
加入している医療保険者が指定する場所で「特定健診・特定保健指導」を受けてください。医療保険者が指定する場所に、見附市の健診が指定されている場合のみ、市の健診を受けられます。

75歳以上の人
基本健診の対象です
↓
8月28日から始まる市の健診を受診してください。くわしい日程は、広報見附8月号でお知らせします。

年齢や加入している医療保険によって、受け方が変わります。年齢は、平成25年3月31日時点です。

保健師からの健診のススメ

①健診を受けると、こんないいことがあります

1. 自分のカラダの状態を確認できる。
2. 生活習慣病を早期に発見できる。
3. 個人の健診結果にあわせた保健指導や健康相談を受けられる。

②自覚症状がない生活習慣病は早期発見がカギ

生活習慣病の早期には自覚症状がなく、知らず知らずのうちに命に関わる脳卒中や心臓病を引き起こす、動脈硬化が進行している可能性があります。

③毎年必ず健診を受けましょう

自分は健康だと思っていても、カラダの中の状態は健診を受けなければわかりません。ぜひ、自分の健康管理のために毎年健診を受けましょう。

●日程

受付時間　（午前：9時30分～11時　　午後：1時30分～3時）

とき	受付時間	対象地区	会場
5月31日(木)	午前	新町1・2・3丁目、嶺崎1・2丁目、学校町1丁目3区	保健福祉センター
	午後	本町1・2・3・4丁目、島切窪町、石地町、庄川町、西山町、町屋町、堀溝町、杉澤町	
6月1日(金)	午前	元町1・2丁目、細越1・2丁目、南本町1・2・3丁目	保健福祉センター
	午後	※女性限定日（要予約）	
6月5日(火)	午前	双葉町、緑町、椿澤町、田井町、栃栄町、山崎町、耳取町、鳥屋脇町、河野町	総合体育館
	午後	月見台2丁目、熱田町、名木野町、明晶町、下新町、鹿熊町、漆山町、太田町、本明町、池之島町、宮之原町、牛ヶ嶺町、神保町	
6月6日(水)	午前	今町1・2・3・4・6・7丁目、芝野町	今町体育館
	午後	今町5丁目、上新田町、下関町、釈迦塚町、三林町、田之尻町、坂井町	
6月7日(木)	午前	学校町1丁目1・2・4区、学校町2丁目、戸代新田、白銀町、松の木町、東町、四ツ屋町、西の上町、西の下町、千刈町、小栗山町、指出町、下鳥町、片桐町	保健福祉センター
	午後	本所1丁目、本所2丁目	
6月8日(金)	午前	葛巻1丁目2区、反田町、新幸町、六本木町、中村町、北野町、傍所町、青木町、山吉町、速水町、福島町、市野坪町、加坪川町、柳橋町	保健福祉センター
	午後	葛巻1丁目1・3・4区、葛巻2丁目、昭和町1・2丁目	

※前期日程内に受診券の発行が間に合わない64歳以下の人は後期に受診してください。

●検診内容、料金表等

検診名	検査内容	対象年齢（前期）	料金
特定健診	◎**基本的な健診項目** 尿検査、身長・体重測定、問診、血圧測定、診察、血液検査 ◎**詳細な健診項目** (基準に該当し、医師が必要と判断した人のみ) 眼底検査・心電図	41～49歳・51～59歳・61～64歳 ※受診券（または個人記録票）と保険証が持参できる方	1,300円 （見附市国保加入者）
		①昭和47年4月1日から昭和48年3月31日までに生まれた人（満40歳）	無料
		②昭和37年4月1日から昭和38年3月31日までに生まれた人(満50歳)	
		③昭和27年4月1日から昭和28年3月31日までに生まれた人(満60歳)	
基本健診		19～39歳	1,300円
肝炎ウィルス検診	問診、血液検査	40歳以上で、過去に受けたことのない人	700円
胸部レントゲン検査	胸部レントゲン撮影	40～64歳	300円
肺がん（喀痰）検診	問診により必要と判定された人に痰の検査を実施	40～64歳	700円
前立腺がん検診	血液検査（PSA値検査）	50～64歳男性	700円

※対象年齢は平成25年3月31日での年齢です。

今年も開催！健康フェスタ　6月23日(土)・24日(日)
くわしくは、広報見附6月号とチラシでお知らせします

まちかどトピックス

森の中には、春を感じさせる薄紫のカタクリの花が一面に広がっていました。

春の息吹を感じながら　市民の森観桜会

4月21日、市民の森で観桜会が行われました。当日は、天気もよく、桜も咲き初めとなり、親子連れなど多くの人で賑わいました。観桜会では、森の仲間による樹木クイズや見附市吹奏楽団による森の音楽祭などが行われ、来場者はベンチや桜の木の下など思い思いの場所でイベントを楽しんでいました。学校町から来たという女性は「十数年ぶりに足を運びました。桜の木が大きくなりましたね。山がとてもきれいになっていて驚きました。森の中は、カタクリがたくさんあって、今まで知らなかったところを見ることができてよかったです」と話していました。

見附のまちをきれいに 春のクリーン作戦

4月15日、ようやく雪が溶け、春らしい陽気の中、「きれいなまちをつくる会」の呼びかけで春のクリーン作戦が行われ、1,400人を超える人が参加しました。今回は産業団地の企業7社から、約100人の参加もあり、例年よりも盛大に開催されました。空き缶やペットボトル、タバコの吸い殻など計4,000kgのゴミを回収。お母さんと妹と参加したという女の子は「持ち帰って捨てればこんなに汚れないのに」と大きくなったゴミ袋を重そうに抱えながら話していました。

「見附市の遺跡」を発行しました

このたび、近年実施した市内各所の遺跡発掘の成果をまとめた遺跡概説書「見附市の遺跡」を発行しました。

本書の中では、県営圃場整備事業や民間開発に伴って平成9年から平成16年の間に行なわれた市内遺跡26か所の発掘調査の成果について解説しています。説明には実際の発掘現場の様子や出土した遺物の写真などを多く用い、一般の人にもわかりやすいものに仕上げました。

この機会に土の中に隠されていたふるさとの歴史を知り、いにしえのロマンを感じてみてください。

●**価格**　700円

●**販売場所**　みつけ伝承館、市役所4階教育総務課、ネーブルみつけ、中央公民館

問 みつけ伝承館☎63・5557、FAX 62・2343

見附市の遺跡

見附市教育委員会 2011

HALL ARCADIA アルカディア ☎63-5321

南こうせつコンサートツアー2012 〜愛よ急げ〜

ご存じ「かぐや姫」のリーダーとして創世期のフォークミュージックシーンに強烈なインパクトを与えた南こうせつ。「神田川」「赤ちょうちん」「妹」など、ミリオンセラーを数多く発表しましたが、近年その活動領域は多方面へと広がりを見せ、アーティストとしてだけでなく、一生活人として時代を見据える彼の姿勢と大地に根ざした独自のライフスタイルは、多くの共感と支持を得ています。

とき●●●6月9日(土)午後6時開場・午後6時30分開演
ところ●●アルカディア大ホール
チケット●全席指定　5,500円（当日6,000円）
アルカディアほか各プレイガイドで好評発売中。
※未就学児の同伴・入場はできません。

お知らせ広場 Information

【市施設FAX番号】

見附市役所（企画調整課、総務課）	FAX63-1006
市民生活課、税務課、会計課	FAX62-7062
産業振興課、建設課、農業委員会	FAX63-5775
教育委員会	FAX63-5003
ガス上下水道局（下水）	FAX62-2355
健康福祉課（保健福祉センター）	FAX62-7052
まちづくり課（ネーブルみつけ）	FAX62-7810
市立病院	FAX61-1700
消防署・消防本部	FAX62-7755

問…問合せ

くらし

自宅に生け垣などを設置しませんか

緑豊かな都市づくりを推進するため、新たに生け垣などを設置する人を補助します。

●**対象者**
市街化区域内の通り抜けができる道路に面した位置に、新たに生け垣などを設置する人

●**補助の概要**

▼**生け垣などの設置**
設置に係る費用の3分の1の額を補助（限度額は1m当たり5千円、全体で10万円まで）

▼**ブロック塀などの撤去**
生け垣などを設置するために既存のブロック塀などを撤去する場合は、その費用を補助（限度額は1m当たり3千円、全体で5万円まで）

●**受付開始日**
5月14日(月)

●**予定件数**
5件（補助金申請額が予算の上限に達した場合、受付を終了する場合があります）

●**申込み**
市役所2階建設課、市ホームページにある申請書類に必要事項を記入し、建設課都市計画係へ。

問 建設課☎内線250

BSNデータ放送で情報発信を開始

新潟放送（BSN）のデータ放送画面を通じて、市の情報発信を行っています。災害時などは緊急情報を発信します。通常時は、イベント情報やくらしの情報などを掲載します。

●**BSNデータ放送市町村情報の閲覧方法**
チャンネルをBSNに合わせ、dボタンを押す→市町村情報のボタンを押す

※テレビの地域設定方法は、テレビの取扱説明書等をご覧ください。

※NHKのデータ放送でも市内のイベント情報などを発信中です（こちらでは情報の更新に時間がかかるため、緊急情報の発信は行いません）。

dボタンをクリック！

見附の田んぼで、土や人とのふれあい体験をしませんか

コシヒカリオーナー募集

今年も米づくり・農業体験を通して、市内の生産者と消費者との交流を目的に、「コシヒカリオーナー制度」を行います。

この制度は、オーナーが田植え、稲刈りなどの農作業を体験し、収穫したお米を受け取るものです。毎日の栽培管理は、米づくりのプロである生産者が行います。

また、オーナー特典として、①野菜収穫体験、②生産者との交流会、③野菜づくりのアドバイスなどがあります。

親子での参加もOKです。

●**日時・内容**
第1回　5月19日(土)
「田植え、さつまいも植え付け」
第2回　7月21日(土)
「稲の生長観察・野菜収穫」
第3回　9月15日(土)
「稲刈り、さつまいもなど野菜の収穫」

●**参加費**　1口　2万5,000円
玄米コシヒカリ60kgと収穫した野菜を受け取ることができます（送料別途必要）。保険料、第1回、第2回の交流会費用を含みます。第3回交流会費用は別途必要です。

●**募集口数**　30口（1口100㎡）　先着順
複数口の応募も可能です。

●**集合場所**　耳取町集会所

●**主催**　鳥屋脇町生産組合、協力　見附市

●**申込み・問合せ**
5月11日(金)までに産業振興課農業振興係☎内線222へ

お気軽にご相談を！

○**人権擁護委員**
人権擁護委員は、法務省から委嘱され、基本的人権の侵犯に対する監視、救済を行います。
相談は、無料で秘密は堅く守られます。

氏名	電話番号
大川戸卓子（細越２）	６２－２０８４
遠藤貞男（今町５）	６６－６５２２
樺澤富也（本町２）	６２－１４４９
村田陸泰（本所１）	６３－１３２５
村上由美子（緑町）	６３－２１１７

○**行政相談委員**
行政相談委員は、国の委嘱を受けた有識者で、国などの行政機関に対する苦情や要望を聞いて問題の解決を図る身近な相談役です。

氏名	電話番号
荒井キク（堀溝町）	６２－０７１３

問市民生活課☎内線 151

アメリカシロヒトリの防除

アメリカシロヒトリの防除機の貸し出しと薬剤の配付を行います。防除機の貸し出し、薬剤の配付は必ず町内単位（区単位・班単位）でお申し込みください。

●**防除機貸出の申込み**
▼**見附地区** 杉沢土地改良区☎63・2440
▼**今町地区** (有)細川農機具店☎66・2017
●**薬剤の受渡し場所** にいがた南蒲見附資材センターの窓口（月～金曜日の営業時間内）
※配布票、印鑑をお持ちください。

●**防除の注意事項**
・薬剤を散布するときは風向きに注意し、近隣住民に事前に連絡しましょう。
・薬剤は1500倍の水で薄めましょう。
・発生の初期に巣ごと枝を切り取り、幼虫を踏み潰すなどの処置により大量発生を防止しましょう。
問市民生活課☎内線173

あなたの住宅、地震に対して安全ですか

市では、耐震診断費用、耐震改修工事費用、部分補強・地震保険等加入費用の一部を補助します。
希望する人は、市ホームページ、建設課にある申請書に必要事項を記入し、事前にお申し込みください（耐震診断、耐震改修後の申し込みは不可）。くわしくは建設課都市計画係にお問い合わせください。

●**補助対象**
次のすべてに該当するもの
①市内にある木造住宅の所有者で市税等の滞納がない人
②昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅
③壁、柱、床、屋根が木造の住宅（枠組み壁工法、丸太組工法は対象外。木造高床式は、高床の部分は対象外）
④併用住宅は過半以上が居住部分である住宅
※耐震改修は、耐震診断の結果、総合評点が1・0未満と診断された住宅

●**耐震診断補助金額**
対象範囲の延べ床面積に応じて定めた耐震診断料から1万円を差し引いた額（ただし、診断する住宅の状態や175㎡を大きく超えるものについては自己負担額が増える場合あり）

耐震診断料

70㎡以下のもの	7万円
70㎡を超え175㎡以下のもの	8万円
175㎡を超えるもの	10万円

㈳新潟県建築士長岡支部見附ブロック会との協定金額

●**耐震改修補助金額**
▼**耐震改修工事** 費用の3分の2（上限65万円）
※所得税の特別控除、固定資産税の軽減措置があります。
▼**シェルター補強工事** 費用の3分の2（上限30万円）

●**部分補強・地震保険等加入補助金額**
65歳以上の高齢者世帯または身体障害者の世帯で、申請年度に地震保険・共済にセットで加入した場合に補助をします。
▼**耐震改修工事** 費用の3分の2（上限65万円）
▼**シェルター補強工事** 費用の9分の8（上限40万円）
▼**地震保険料等** 保険料または掛金の2分の1（最長5年間、上限3万円）。
※シェルター補強工事…1階にある寝室等の部屋を地震発生時に安全を確保できるように補強し、直接屋外に避難できるようにする工事

●**申込み** 5月14日㈪～10月31日㈬に建設課都市計画係へ。
※先着順に受け付け、予算額に達し次第終了。
※耐震診断、耐震改修とも平成25年1月18日㈮までに工事を完了すること。

木造住宅改修工事費用に対する補助金の上限が「40万円」から「65万円」に拡大されました。ぜひご活用ください。

問建設課☎内線249

空き地などの雑草除去のお願い

雑草の繁茂などは、害虫の発生を促し、環境の美化を損ねます。土地所有者は、空き地などが不良状態にならないよう、年に2回は除草など、適正な維持管理に努めてください。
問市民生活課☎内線173

軽自動車税の減免は毎年度申請が必要です

障がいのある人やその家族が軽自動車を所有し運転する場合、一定の要件に該当すると軽自動車税が減免されます。
減免対象になる軽自動車は1人につき1台のみです。普通自動車税の減免と重複はできません。
くわしくは税務課民税係へお問い合わせください。

●**申請期間** 5月16日㈬～24日㈭
●**申請に必要なもの**
①身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳など②印鑑③運転免許証（写し）④車検証（写し）
※家族が運転する場合は、このほかに同一生計証明書、通院・通学等証明書が必要です。
問税務課☎内線130

空気が乾燥しています 火の取り扱いに注意してください

春は暖かくなり、空気が乾燥します。また、強い風が吹く日が多く、小さな火種でもあっという間に燃え広がり、大きな火事につながってしまいます。次のことを必ず守り、火の用心をお願いします。
・タバコのポイ捨てはしない
・たき火はしない
・火遊びはしない、させない
・調理中はコンロのそばを離れない
火災はちょっとした不注意から起きます。火の取り扱いには十分注意しましょう。
問消防本部☎62・0555

募集

よい歯のコンクールに参加しませんか

●**新潟県母と子のよい歯のコンクール**
健康な歯を持つ母と子を表彰します。
▼**対象者**
市内在住で①、②を満たす母子
①平成23年度の3歳児健診の歯科検診を受診し、虫歯がないと診断され、心身ともに健康な子ども ②虫歯がないと思われ、心身ともに健康な母
※初期虫歯で適切な治療がされていれば対象とします。

●**いきいき人生よい歯のコンクール**
自分の歯で食べ、健康な生活を送っている高齢者を表彰します。
▼**対象者**
①～③を満たす人
①満70歳以上（4月1日現在） ②喪失歯が70～79歳は4本以下、80歳以上は8本以下 ③未処置歯が5本以下

▼**申込み** 5月7日㈪～22日㈫に健康福祉課健診・予防係へご連絡ください。申し込み後、口腔診査を行います。診査場所は母と子のよい歯のコンクールはかかりつけ歯科医などで、いきいき人生よい歯のコンクールは6月の健康フェスタの無料歯科検診会場で行います。くわしくは申し込み時にお伝えします。
問健康福祉課☎61・1370

健康運動教室に参加しませんか

●**対象** 40歳以上で医師から運動を禁止されていない人

	高30期	武道館
教室期間	6月11日㈪・12日㈫から9か月間	自分の好きな日から6か月間（毎月20日までに申し込むと次の月からスタートできます）
会場／コース	見附ふれあいプラザ／月木・火金 9：30～、13：30～	武道館いきいき健康づくりセンター／月木・火金・水土 9:30～、13:30～、15：30～、19：00～
参加料	月2,000円、専用歩数計5,000円（初回のみ）	
申込締切	5月30日㈬	―

●**申込み・問合せ**
・ネーブルみつけいきいき健康づくりセンター ☎62-7804
・武道館いきいき健康づくりセンター ☎62-9005
・健康福祉課いきいき健康係 ☎61-1370
※申し込みの際に必要なものがありますので、事前にお問い合わせください。

「得する筋トレ」始めよう①

～上体起こし（腹筋）～
背中を丸めて、へそをのぞき込むように。まずは10回から始めましょう。

腹筋運動はゆっくり起こしてゆっくり戻す、スロートレーニングが効きますよ。

ネーブルみつけいきいき健康づくりセンター
成見運動指導員

◎筋トレは生活習慣病予防、介護予防に効果があります。筋トレに「定年ナシ！」

ホームステイプログラム春ふれあい2012

●**ホストファミリー募集します**

「今町・中之島大凧合戦」にあわせて、ホームステイプログラム春ふれあい2012を開催します。そこで、留学生を泊めていただける家庭を募集します。ホームステイをするのは、世界各国から県内の大学に留学している学生です。特別なおもてなしは必要ありません。日常の家庭の雰囲気を味わえることを楽しみにしています。

ホストファミリーには、事前に説明会を行います（日程は後日お知らせします）。初めての人も安心してご参加ください。

▼**とき** 6月2日(土)午前11時～3日(日)午後4時
▼**募集数** 10家庭

●**大凧合戦を外国の人と楽しんでみませんか**

ホストファミリーと留学生の対面式にあわせて、交流会を行います。軽食を食べながらおしゃべりやゲームを楽しんだり、大凧合戦会場で凧合戦見物をする予定です。ホストファミリーでない人も参加OKです。

▼**とき** 6月2日(土)午前11時～午後3時
▼**ところ** 今町子育て支援センター、大凧合戦会場
▼**参加費** 500円（ホストファミリーは無料）

●**申込み** ホストファミリーの応募は5月21日(月)まで、交流会の参加は5月28日(月)までにまちづくり課市民活動係へ。

問まちづくり課☎62・7801

「高齢者遠隔見守りシステム実証事業」協力者募集

この事業は、市内で一人暮らしをしている高齢者の活動状況を、離れた親族にメールなどで伝え、高齢者と親族の交流を活発化し、高齢者の閉じこもりを予防する目的で行っています。

一人暮らしをしている家族の様子が気になる人を対象に協力者を募集しています。

●**運用方法**

見守られる高齢者は起床と同時に生体センサを装着します。生体センサは自動的にパソコンとの通信を行います。

●**実証期間** 6カ月間

●**遠隔見守りサービス利用者の注意点**

パソコンは、常にインターネットを使用するため、NTT東日本の光回線の契約とプロバイダー契約が必要です。回線使用料、プロバイダー利用料は個人負担です。生体センサとパソコンは無料で貸し出します。

●**申込み** 5月31日(木)までに健康福祉課高齢・障害福祉係へ

生体センサからパソコンに情報を自動送信
携帯電話やパソコンに情報を送信
生体センサ
メールなどでメッセージを送信

問健康福祉課☎61・1350

第8期「脳の健康教室」参加者募集！

東北大学・川島隆太教授の世界最新の脳科学研究から生まれた脳の健康維持法。

「脳の健康教室」はこんな教室です

・週に1回の教室でボランティアや学習仲間との「学習と会話」を楽しみます。
・教室のない日も毎日10分程度でできる脳トレーニング教材をお渡しします。
・多くの参加者が、認知機能を維持または向上させています。また、参加者から「楽しかった」「また参加したい」と言う声が多数聞かれています。

毎日「楽習」できる教材
・簡単にスラスラと解ける「計算」教材と「読み書き」教材の２種類があります。
・「すうじ盤」の記録更新にもチャレンジ！

●**参加者募集**

▼**対象者** 60歳以上の市民で会場まで通える人
▼**期間** 7月～12月
▼**ところ／日時**
・すずらんの園／水曜日午後
・中央公民館／木曜日午後
・ネーブルみつけ／金曜日午前
・今町公民館／金曜日午後
※教室の参加は1時間程度です。
▼**参加費** 月額2、000円（教材費を含む）

●**学習サポーター募集**

教室で楽しく学習できるようにサポートしてくれる人を募集します。

▼**対象者** 60歳以下の元気な人
▼**期間** 7月～12月
▼**ところ／時間** 上記の会場／半日程度
▼**募集人数** 5人程度
▼**内容** 参加者の学習サポート、受付、接待等
▼**謝金** 1回（半日）につき1、000円
▼**その他** 研修会に参加していただきます。日程等は後日連絡します。

●**申込み**

5月31日(木)までに健康福祉課高齢・障害福祉係（☎61・1350）へ。

いきいきリハビリ教室参加者募集

足腰の衰えに不安を感じている人はいませんか。ストレッチ運動などを生活の中に取り入れ、一層元気に生活できることを目的にした教室を実施しています。

●**対象者** 生活機能の低下しがちな65歳以上の人で原則6か月間続けられる人（介護保険で要支援・要介護と認定されている人は対象外）

●**実施場所・実施時間**
・市立病院リハビリ室／毎週金曜日午前9時～11時30分
・けんこうクラブ㈱生活サポーターふるまい（新町1）／毎週火曜日午後2時～4時30分

●**実施期間** 6か月間

●**実施内容** 個々の体力に合わせ、筋肉トレーニングやバランス運動を行います。

●**費用** 1回800円

●**送迎** 必要に応じ、会場と自宅付近の間を送迎します。

●**申込み** 健康福祉課高齢・障害福祉係（☎62・1350）へ

中学生の夏！ ベトナムでホームステイをしてみませんか

市では、ベトナム・ダナン市との相互交流の一環として、ダナン市への中学生派遣事業を行います。

ダナン市家庭でのホームステイや学校訪問などを行いながら、たくさんの人々と交流し、世界遺産・ホイアンの見学などベトナムの歴史にも触れます。

●**派遣先** ベトナム・ダナン市、ハノイ市、ホーチミン市

●**派遣期間** 8月14日(火)～22日(水)（7泊9日）

●**対象者** 応募日及び参加日現在で、見附市に住民登録している中学生

●**募集人数** 8人

●**個人負担金** 10万円程度（総額の2分の1相当額。残額は市が補助します）

●日程

月　日	日　程
8/14(火)	【午前】見附→新潟空港→仁川空港へ ソウル市内見学 【夜】仁川空港→ハノイ空港へ（ホテル泊）
15(水)	ハノイ市内見学 【午後】ハノイ空港→ダナン空港へ（ホテル泊）
16(木)	外務局訪問・ダナン市内観光など
17(金)	さくら日本語センター訪問・タイソン中学校訪問など ホストファミリー対面（ホームステイ）
18(土) 19(日)	終日ホストファミリーと自由にすごす（ホームステイ）
20(月)	ホストファミリーとお別れ 世界遺産ホイアンなど見学 【午後】ダナン空港→ホーチミン空港へ（ホテル泊）
21(火)	ホーチミン市内見学 【夜】ホーチミン空港発
22(水)	【朝】仁川空港着ソウル市内観光 【夜】仁川空港→新潟空港→見附

※費用に含まれるもの（国内移動費、航空運賃、宿泊費、現地食事代など）
※費用に含まれないもの（パスポート取得にかかる費用、海外旅行障害保険料など個人的な経費）

●**応募資格** 次の要件をすべて満たす人
・心身ともに健康で、協調性があり、規律ある団体生活ができること
・派遣生としての体験を生かし、帰国後も学校や地域などで、国際交流事業に参加する意欲があること
・一人でホームステイができること
・本人が積極的に派遣を希望し、保護者の承諾が得られること
・すべての事前研修と事後研修に参加できること

●**申込み** まちづくり課、教育委員会、市内各中学校にある参加申込書に必要事項を記入して、5月31日(木)までに、まちづくり課へ提出してください。

●**選考** 面接を行います。
※日程は応募者に通知します。

問まちづくり課☎62・7801

知って備えよう！豪雨災害対応ガイドブック豆知識 Vol.2

『浸水想定区域図』

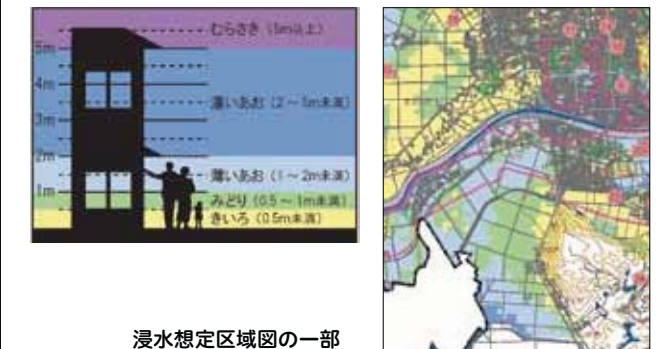
見附市豪雨災害対応ガイドブックは、豪雨災害が発生したときに、市民の皆さんが適切な避難を行い、自分や家族、地域の人の命を守るために作られた一冊です。

今回は、「浸水想定区域図」について紹介します。

浸水想定区域図は、150年に１回程度発生する確率の大雨によって刈谷田川が決壊した場合に、浸水が予想される範囲やその深さを表した図です。浸水の深さによって、黄色、みどり、薄いあお、濃いあお、むらさきの５種類の色分けを行っています。

自宅がどの地域にあるかを確認し、避難方法について家族で話し合ってみましょう。

≪注意≫

深さがそれほどない場合でも、河川の近くでは水の流れが速くなるため、避難する際には注意が必要です。また、雨の降り方によっては、色が示されていない場所でも浸水する可能性があります。

浸水想定区域図の一部

●見附市豪雨災害ガイドブックは昨年全戸配布しています。市ホームページからもご覧になれます。あなたやあなたの家族がいざというときにどういう行動をすればいいのか確認しておきましょう。

問企画調整課☎内線３１２

パブリック・コメントの実施状況をお知らせします

パブリック・コメントとは、市の重要な施策や条例を策定する際に、その内容を事前に公表して市民の皆さんに意見を求め、それを考慮して施策等の決定を行う制度です。市民との協働による開かれたまちづくりを推進することを目的としています。

平成23年度の実施状況をお知らせします。

問企画調整課☎内線３１６

案件（担当部署）	提出された意見
見附市公立保育園民営化等実施計画（案）（こども課）	３件（２人）
見附市歩こう条例（案）（企画調整課）	８件（３人）
見附市健幸基本条例（案）（企画調整課）	20件（２人）
見附市高齢者保健福祉計画・第５期介護保険事業計画（案）（健康福祉課）	なし
第３次見附市男女共同参画計画（案）（まちづくり課）	なし
見附市第２期障がい者計画・第３期障がい福祉計画（案）（健康福祉課）	なし

パブリック・コメント

見附市高齢者保健福祉計画・第５期介護保険事業計画（案）

２月20日～３月９日の期間で意見を募集したところ、寄せられた意見はありませんでした。

問合せ●健康福祉課介護保険係☎61-1350

第３次見附市男女共同参画計画（案）

２月20日～３月12日の期間で意見を募集したところ、寄せられた意見はありませんでした。

問合せ●まちづくり課生涯学習推進係☎62-7801

見附市第２期障がい者計画・第３期障がい福祉計画（案）

２月27日～３月19日の期間で意見を募集したところ、寄せられた意見はありませんでした。

問合せ●健康福祉課高齢・障害福祉係☎61-1350

編集後記

▼４月より広報担当となりました（よ）です。市民の皆さまに楽しい広報見附をお届けできるよう、自分自身も楽しく仕事をやっていきたいと思っています。イベントなどでカメラを抱えたちょっとでかい男がいましたら、気軽にお声掛けください。どうぞよろしくお願いします。（よ）

▼広報３年目になりました。早いものですね。４月から（こ）さんに代わり、（よ）さんが広報担当に。新体制ということで編集後記も１年ぶりに復活。（こ）さん長い間お疲れ様でした。（よ）さんこれからよろしくお願いします。厳しい冬が終わり、外に出るのが気持ちのいい季節になってきました。職員も〝脱〟クルマ生活。自転車通勤しようと思います。（り）

情報公開制度の実施状況

「見附市市政条例の公表に関する要綱」に基づく各種情報の提供を実施する中で、平成23年度の情報公開請求は２件あり、うち開示件数１件、非開示件数０件、不保有件数（※）１件でした。

また、情報公開請求にもとづく処理に対しての不服申し立てはありませんでした。

※不保有件数は、文書保存規程等関係法令により公開請求の対象となる情報を保有していなかったことを示します。

●**情報公開制度とは**

情報公開制度は、市民の皆さんから市政に対する理解を深めてもらうため、行政運営や市民生活に関する情報を知りたいときに、閲覧したり、その写しを求めたりする権利を保障する制度です。

情報公開請求は随時、受け付けています。所定の公開請求書に必要事項を記入し、情報を管理している課に提出してください。

また、総務課には、各課で保有している文書などを一覧表にした「文書保存目録」とその目次「情報公開目録」を備え付けてあります。これらは、自由に閲覧することができます。

問総務課☎内線３２２

情報クリップ

◆**「県民だより」を郵送します**

見附市では今年から、県広報紙「県民だより」を新聞折込で配布します。希望する人には個別郵送もできますので、ご連絡ください。

問県広報広聴課☎０２５・２８０・５０１４、FAX０２５・２８３・２２７４

◆**犬のしつけ方教室inみつけ**

とき＝【講義】５月16日㈬午後７時～９時　【実技】５月20日㈰・27日㈰、６月３日㈰・９日㈯午前９時～11時　**ところ**＝刈谷田ドッグフィールド（講義のみ中央公民館）　**講師**＝若月和枝（ホットドッグクラブ代表、ＡＷＤＳＡ災害救助犬神奈川所属）　**参加費**＝2,000円（講義のみの場合は無料）　**対象**＝２歳までの犬（狂犬病、混合ワクチン接種済みに限る）

申込み＝５月15日㈫までに若月（☎０８０・２０３２・３１３７）、金子（☎０８０・１１５２・８２９４）へ。

◆**国道８号で試験的に除草剤を散布**

これまで刈払い機や人力で作業していた中央分離帯や歩車道境界ブロックに生えた雑草の除草作業を、省力化やコスト縮減のため、試験的に除草剤の散布によって行います。

使用する除草剤は農耕用に広く使われているものを使用します。

※歩道の外側の斜面は今までどおり機械による除草を行います。

中央分離帯に生えた雑草

試験区間＝今町８丁目交差点～上新田南交差点（約２・６㎞）　**施工時期**＝５月中旬に１回目を実施。年間２～３回を予定。

問国土交通省長岡国道事務所長岡維持出張所☎33・4690

◆**シルバー会員入会説明会**

59歳以上の人、定年後の生きがい・健康維持のためシルバーに入会しませんか。

【シルバー人材センター会場】**とき**＝５月９日㈬、６月13日㈬午前９時30分

【老人いこいの家今町荘会場】**とき**＝５月16日㈬、６月20日㈬午前９時30分

問シルバー人材センター☎62・0609

◆**山岳写真展「心躍る四季の山」**

日帰り登山を楽しむ会創立10周年記念誌「やまびこ」発行の記念として同誌に掲載した山の写真150点を展示します。

とき＝５月25日㈮～30日㈬午前10時30分～午後７時（最終日のみ午後３時まで）　**ところ**＝ネーブルみつけ

問広瀬☎62・2133

５月22日㈫に演習でダム警報音を鳴らします

洪水発生時の連絡演習のため、刈谷田川沿いのスピーカーから警報音を数回鳴らします。ご理解・ご協力をお願いします。※降雨状況により中止することがあります。　問県長岡地域振興局地域整備部刈谷田分室☎52-5311

相談にのります。

すべて相談は無料です。申し込みが必要な場合以外は、直接会場へお越しください。
（相談員●とき●ところ●問合せの順で掲載しています）

消費生活相談　市民生活課市民相談・年金係●月～金曜日午前10時～午後４時（祝日を除く）●市民生活課市民相談・年金係（市役所１階）●市民生活課市民相談・年金係☎内線152●はがきなどによる覚えのない請求、携帯電話のサイト料金トラブルや訪問販売・電話勧誘のトラブルなど、消費生活に関する電話相談・面談を受け付けています。

健康コンシェルジュ（健康相談）　保健師、看護師●月～金曜日（祝日を除く）午前９時～午後４時●健康の駅（市立病院内）●健康福祉課☎61-1370●健康、医療、福祉、介護などの相談に応じます。●**心の専用電話**☎86-5782も開設しています（毎週月曜日（祝日を除く）午前９時30分～11時30分、午後１時30分～３時30分）。

障害者相談　①障がい者支援センターあさひ／②相談支援事業所すきっぷ●①月～金曜日、第４日曜日（祝日、ネーブルみつけ休館日を除く。水曜日は訪問相談のみ）午前９時～正午、午後１時～５時／②月～金曜日午前９時～正午、午後１時～５時（祝日を除く）●①ネーブルみつけ障害者相談コーナー／②まちなかまごころ●①障がい者支援センターあさひ☎090-1695-1350 ／②相談支援事業所すきっぷ☎62-2181●障害のある人やその家族の悩み、心配事相談に応じます。

女性電話相談ホットライン　ＮＰＯ法人女のスペース・ながおか●毎週月～金曜日（祝日を除く）午前10時～午後５時（第３水曜日のみ午後８時まで）●相談受付電話番号☎38-0456、☎38-0457●夫婦関係、親子関係など女性が抱える悩みであればどんな小さなことでも結構です。希望により面接相談も受け付けます。

青少年育成相談　青少年育成センター●毎週水曜日（祝日を除く）午前９時～午後４時●青少年育成センター（みつけ伝承館２階）●青少年育成センター☎62-5739●電話でも相談に応じています（時間内）。

心配ごと相談　心配ごと相談員●毎週金曜日（祝日を除く）午前10時～正午、午後１時～３時●保健福祉センター●社会福祉協議会☎61-1352

家庭児童相談・育児相談　家庭児童相談員、保育士●月～金曜日（祝日を除く）午前９時～午後４時●子育て支援センター●学校町子育て支援センター☎62-7803、新町子育て支援センター☎62-7551、今町子育て支援センター☎61-5010

雇用・職業支援相談　雇用関係相談員●毎週水曜日、第２・４土曜日（ネーブルみつけ休館日を除く）受付時間：午前９時～11時30分、午後１時～３時30分●ネーブルみつけ雇用情報コーナー●産業振興課☎内線227●仕事に関する悩み事や雇用・労働の相談に応じます。

法律相談 要予約　弁護士●５月22日㈫、６月12日㈫午後１時～４時●市役所１階相談室●市民生活課☎内線151●５月７日㈪から予約受付開始。市民生活課へ早めにお申し込みください。

法律相談（商工業者対象） 要予約　弁護士●５月15日㈫・６月７日㈭午前10時～正午●見附商工会●見附商工会☎62-1365●１人30分程度。見附商工会へお申し込みください。

人権相談　人権擁護委員●６月５日㈫午前10時～午後３時●ネーブルみつけ●市民生活課☎内線140●予約不要。直接会場においでください。

くらしの相談 要予約　司法書士、行政書士、土地家屋調査士●５月24日㈭午後１時～午後３時●市役所１階相談室●市民生活課☎内線151●５月７日㈪～ 23日㈬予約受付。市民生活課へ早めにお申し込みください。●土地家屋の問題、相続の問題、金銭貸借の問題等の相談に応じます。

労働・年金相談 要予約　社会保険労務士●５月23日㈬午後１時～３時●市役所１階相談室●市民生活課☎内線151●５月７日㈪～ 18日㈮予約受付。市民生活課へ早めにお申し込みください。●労働(雇用、賃金など)や年金に関する相談に応じます。

労働相談・生活相談　●月～金曜日（祝日を除く）午前10時～午後４時●ながおかライフサポートセンター●ながおかライフサポートセンター見附事務所☎63-1797●労働（雇用・解雇・セクハラ等）や生活（年金・余暇活用・家庭不和・いじめ・ボランティア・社会参加等）の問題、悩みなどの解決の糸口を一緒に見つけ出すサポートを行っています。弁護士・税理士・行政機関・ＮＰＯ団体等の専門家との連携や紹介も行います。

こころの相談会 要予約　臨床心理士●５月26日㈯、６月16日㈯午後１時30分～４時30分●ネーブルみつけ（変更の場合あり）●健康福祉課☎61-1370●１人約50分。心身の不調や悩みについて、相談を受け付けます。相談日の３日前までにお申し込みください。

図書館休館日

５月７日㈪・11日㈮・14日㈪・21日㈪・28日㈪、６月４日㈪・８日㈮・11日㈪

※５月20日㈰は学習コーナーのみ休館です。

▶開館時間
平日　午前９時30分～午後９時
土・日曜日、祝日　午前９時30分～午後６時30分

ネーブルみつけ休館日

５月７日㈪・31日㈭

▶開館時間　午前９時～午後９時45分

海の家「海・海ハウス」休館日

５月21日㈪

●毎週金・土曜日に無料送迎バスを運行しています。

休日の窓口（毎週日曜日）

と　き	５月６日㈰・13日㈰・20日㈰・27日㈰、６月３日㈰・10日㈰ 午前８時30分～ 12時30分（パスポートの受け取りのみ午前９時～正午）
ところ	市役所本庁
取扱業務	戸籍証明、住民票証明、印鑑証明、印鑑登録、パスポート交付（受け取りのみ）

●転居・転入・転出の届け出はできません。
●戸籍の届け出は市役所本庁時間外受付窓口（消防本部側）にお越しください。
●印紙・証紙を窓口でお買い求めの際はおつりのないようにお願いします。

母子保健事業日程表

問合せ　こども課☎内線444

と　き		事 業 名	対 象 者	受 付 時 間	と こ ろ
５月	10日㈭	離乳食教室	平成23年12月生まれの子	午後１時～１時20分	新町子育て支援センター
	11日㈮	２歳児歯科健診	平成22年５月生まれの子	午後０時45分～１時	保健福祉センター
	12日㈯	パパママ学級	７～９月出産予定の夫婦	午後１時～１時10分	保健福祉センター
	15日㈫	４か月児健診	平成24年１月生まれの子	午後０時45分～１時15分	保健福祉センター
	22日㈫	１歳６か月児健診	平成22年11月生まれの子	午後０時45分～１時15分	保健福祉センター
	25日㈮	３歳児健診	平成21年５月生まれの子	午後０時45分～１時15分	保健福祉センター
	29日㈫	すくすく相談会	平成23年９月生まれの子	午後１時～１時30分	保健福祉センター
６月	６日㈬	プレママタイム	10 ～ 12月出産予定の妊婦	午後１時～１時20分	新町子育て支援センター
	７日㈭	離乳食教室	平成24年１月生まれの子	午後１時～１時20分	新町子育て支援センター
	12日㈫	４か月児健診	平成24年２月生まれの子	午後０時45分～１時15分	保健福祉センター
	15日㈮	ポリオ予防接種	該当者に通知します	午後１時～１時50分	保健福祉センター
	19日㈫	１歳６か月児健診	平成22年12月生まれの子	午後０時45分～１時15分	保健福祉センター
	22日㈮	２歳児歯科健診	平成22年６月生まれの子	午後０時45分～１時	保健福祉センター
	26日㈫	すくすく相談会	平成23年10月生まれの子	午後１時～１時30分	保健福祉センター
	29日㈮	３歳児健診	平成21年６月生まれの子	午後０時45分～１時15分	保健福祉センター

健診の当日、発熱、せき、嘔吐、下痢などの感染症が疑われる症状がある場合は、健診の受診を見合わせてください。

●持ち物
▶４か月児健診…母子手帳、問診票
▶１歳６か月児健診…母子手帳、問診票、フッ素塗布申込書
▶２歳児歯科検診…母子手帳、問診票、フッ素塗布申込書
▶３歳児健診…母子手帳、問診票、フッ素塗布申込書、目と耳に関するアンケート、オシッコ
▶すくすく相談会…母子手帳、問診票
▶離乳食教室…母子手帳、アンケート

●体調やご都合の悪い場合はご連絡ください。翌月以降も受けられます。
●１歳６か月児・２歳児歯科検診・３歳児健診は、歯科健診があります。歯を磨いてきてください。

ナイトウォーキング（毎週水曜日夜７時から）

とき　５月２日㈬・９日㈬・16日㈬・23日㈬・30日㈬、６月６日㈬・８日㈬　午後７時から
ところ　新町商店街内「フラワーパーク」集合

●25日は健康チェックを行います。
●早朝ウォーキング（第２・第４木曜日朝６時から）
▶とき　５月10日㈭・24日㈭、６月12日㈭午前６時から（１時間程度）
▶ところ　ネーブルみつけ集合

愛の献血にご協力を !!

と　き	受付時間	ところ
５月９日㈬	13：00 ～ 15：00	見附市役所

トレーニングルーム使用講習会

とき　５月16日㈬　午後７時15分～８時
ところ　武道館内トレーニングルーム

●講習は当日受付です。運動のできる服装とシューズで、10分前までにお越しください。（※対象は高校生以上です）

消防本部出動状況（平成24年１月１日～３月末日）

火　災　　2件（−2）
救　急　　315件（−2）　（　）は前年同月日比

交通事故発生状況（平成24年１月１日～３月末日）

発生件数　39件（＋6）
死者数　0人（±0）
傷者数　48人（＋9）　（　）は前年同月日比

５月は自転車安全利用月間です。自転車も道路交通法上、自動車と同じ「車両」です。手軽で便利な乗り物ですが、交通ルールとマナーを守り、交通事故を防止しましょう。

税のカレンダー５月

軽自動車税

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、ガス・水道・下水道料金、保育負担金、公営住宅・駐車場使用料は毎月納入です。

平成24年5月2日発行（毎月1回）

発行■見附市役所
〒954－8686　新潟県見附市昭和町2丁目1番1号
ホームページアドレス　http://www.city.mitsuke.niigata.jp/
編集■企画調整課☎62－1700内線316 FAX63－1006

ホームページ携帯版

まちかどトピックス

西中女子ソフトテニス部　全国大会で大活躍

３月27日・28日に三重県伊勢市で行われた都道府県対抗全日本中学生大会に、県代表として見附西中学校女子ソフトテニス部で当時１年生だった貝瀬ほのかさん、吉原花海さん、上田理央さん、清水彩さん、星野伽奈さんが他市の２人とともに出場。３回戦で優勝候補の東京を破り、女子団体で過去最高の準優勝に輝きました。女子個人でも貝瀬ほのかさん・吉原花海さんペアが３位に入賞。部長の貝瀬さんは「（団体の）決勝の大阪は厳しいところにボールが来て、前衛も動くから戦いにくかったです」と話していました。

また、3月30日に三重県四日市市で行われた全国ジュニア王座決定ソフトテニス大会では、見附西中学校として、同メンバーと源川瑞由子さん（当時１年）の６人が出場し、見事優勝しました。この大会は、全国を６ブロックに分けた地区大会で上位のチーム（北信越ブロックからは２校）にのみ出場権が与えられる、レベルの高い大会です。

全国規模の大会ですばらしい記録を残した６人。これからの活躍も楽しみです。

●６人に大会での感想やこれからの目標について伺いました

▶貝瀬ほのかさん　体力が最後の方で足りなくなったので、体力をつけて体力負けしないようにしたい。

▶吉原花海さん　都道府県対抗の決勝の時は緊張して怖くなってちゃんとした球が打てなかったので、次はしっかり打てるようにしたい。

▶上田理央さん　負けた試合は、自分からのミスが多くて、相手のペースになってしまった。これからは、自分たちの点の取り方を意識する。

▶清水彩さん　都道府県対抗の決勝は、今まで練習してきたことが出せなかった。次は、相手にリードされても練習したことを思い出して、自分のペースを作りたい。

▶星野伽奈さん　勝てる試合があったのに、ロブで振られたときの対処ができなくて、試合を落としてしまいました。ロブで振りまわされても対応できるよう練習したい。

▶源川瑞由子さん　ミスしないようにと思って、前衛の試合ができなかった。今度は、自分から積極的にボールに触るように意識する。

休日・夜間のお医者さん

●休日在宅当番医　　午前９時～午後５時

		内科		外科	
5月	3	村上医院	(63)4600	貝瀬皮膚科	(66)8100
	4	内島医院	(66)2446	見附南医院	(63)4477
	5	田﨑医院	(62)1122	寺師医院	(62)0137
	6	星野医院	(62)0998	金井医院	(62)0116
	13	山谷クリニック	(61)1388	星整形外科医院	(66)8808
	20	杏仁堂医院	(62)0123	中之島クリニック	(61)2551
	27	霜鳥医院	(62)0579	わたなべ皮フ科	(62)7750
6月	3	さえき内科	(66)8500	石澤医院	(62)2500
	10	関谷医院	(61)0205	お元気でクリニック	(63)3800
	17	石川医院	(66)2140	貝瀬皮膚科	(66)8100
	24	林俊壱クリニック	(66)3000	見附南医院	(63)4477

●長岡休日・夜間急患診療所
長岡市西千手2-5-1長岡市健康センター内　☎37-1199
▶月～金曜日午後7時～10時▶日曜日・祝日午前9時～午後6時

●県央医師会応急診療所
三条市興野1-13-67（三条地域振興局隣）　☎0256-32-0909
▶月～土曜日午後7時～10時▶日曜日・祝日・年末年始・お盆午前9時～午後4時30分、午後7時～10時

●中越こども急患センター（日・祝日は長岡休日・夜間急患診療所へ）
長岡市西千手2-5-1長岡市健康センター内　☎86-5099
▶月～土曜日（祝日を除く）午後7時～10時（受付は午後9時30分まで）

●消防署☎119、見附消防署☎62-0555

大きくなってね。

小池瑛太（えいた）くん・悠太（ゆうた）くん
（葛巻１）
平成21年4月17日生まれ

４月17日㈫に保健福祉センターで行われた３歳児健診で。お母さん（和子さん）と一緒に。

●おうちの人にお聞きしました●

名前の由来は？
パパ（健太郎）の「太」の１文字をもらいました。瑛太はかっこいい男の子になるように、悠太はゆったり優しい子になるようにつけました。

瑛太くん・悠太くんはどんなお子さん？
２人とも滑り台がブームみたいで、朝と夕方毎回５回以上滑っています。悠太は仮面ライダーや戦隊ものが好きで、瑛太は歌や踊り、嵐やネプリーグが好きです。趣味は２人とも全然違うんですが、いつも２人で走り回ったりして遊んでいます。上のお兄ちゃんとWiiをしたりもします。

瑛太くん・悠太くんに一言
兄弟３人仲良く、けがのないように遊んでいてください。

人口のうごき

平成24年4月1日現在　（　）は前年同月比

●人口 42,254（－263）　女 21,812（－90）　男 20,442（－173）　●世帯 13,925（＋111）